電源サブラック（RD86） 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■ 使用上の注意

⚠ 危険

感電注意
火災の危険性

- 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 通電中、充電部には絶対に触れないでください。感電の恐れがあります。
- 異常（発熱、臭い、煙など）がありましたら直ちにブレーカを「OFF」にして、電気工事業者へ連絡してください。
- 分解・改造をしないでください。

⚠ 注意

感電注意
火災の危険性

- 安全にご使用いただくため、定期点検を電気工事業者へ依頼されることをお奨めします。
- ブレーカが自動的に遮断した場合は、原因を取り除いてからハンドルを「ON」にしてください。感電や火災の恐れがあります。
- 保守・点検は、専門知識を有する人が上位ブレーカを「OFF」にし、電気がきていないことを確認してから行ってください。感電の恐れがあります。
- 線間での絶縁抵抗測定は、漏電ブレーカ、単３中性線欠相保護付ブレーカ、操作回路等、不具合の生じる恐れのある機器（回路）を外して電線間で行ってください。
- 製品の上面に力を加えないでください。変形・破損の恐れがあります。

電源サブラック（RD86） 施工説明書

このたびは、弊社製品をご採用くださいまして誠にありがとうございます。
施工前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。又、
施工後は施主様に商品説明を行ってください。
尚、保守・点検の際も活用しますので、施工説明書・取扱説明書・仕様書は
所定欄に施工業者名を記入の上、まとめて施主様にお渡しください。

安全上のご注意

裏面の取扱説明書「安全上のご注意」をお読みください。

■ 施工上の注意

⚠ 危険

感電注意
火災の危険性
必ずアース線を接続せよ

- 本製品は必ず筐体（システムラック）内に固定してお使いください。
- 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 内線規定等の法規を遵守して、正しい工事を行ってください。
- 工事・点検時は上位ブレーカを必ず切ってください。感電及び短絡による人身事故の恐れがあります。
- 正しい配線工事をしてください。誤結線があると発火・感電・故障の原因になります。
- 配線は適合した電線・圧着端子及び圧着工具を使用してください。発熱・火災の恐れがあります。
- 導電部の接続ねじは表１．の推奨締付けトルクで確実に締付けてください。
  又、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増締めすると共に、定期的に増締めしてください。
  ねじが緩んでいると発熱し、火災の恐れがあります。
- 接地線は接地端子に確実に接続してください。接地工事に不備があると感電の恐れがあります。
  （※ご指定のない場合、筐体アースと機器送り用アースは内部で接続されていません。）

表１．推奨締付けトルク

ねじサイズ	締付けトルク N・m
M4	１．２～１．６
M5	２．０～２．５
M6	３．０～４．０
M8	５．５～７．０

⚠ 注意

感電注意
火災の危険性

- 改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。
- 設置環境は下記条件でご使用ください。
  - 周囲温度：-5℃～40℃ かつ24時間の平均値35℃以下
  - 相対湿度：４５～８０％で内部結露がないこと
  - 周囲の空気のじんあい、煙、腐食性又は可燃性の気体・蒸気、及び塩分による汚染が発生しない場所
  - 外部に起因する振動がない場所
  - ブレーカの操作が容易にできる場所
- 熱動－電磁式のブレーカは基準周囲温度が４０℃で定格電流を設定してあります。周囲温度が異なる場合は温度補正曲線により定格電流を補正する必要があります。
- システムラック内に本製品と発熱量の多い機器を取り付ける際は、周囲温度に注意してください。
- 水のかかるところでは使用しないでください。感電・火災・故障の原因になります。
- 電源・負荷の配線は相・線式・電圧・容量を確認のうえ施工してください。発熱・火災・故障の原因になります。
- 線間での絶縁抵抗測定は、漏電ブレーカ、単３中性線欠相保護付ブレーカ、操作回路等、不具合の生じる恐れのある機器（回路）を外して電線間で行ってください。
- 施工時に取外した端子カバー・保護カバー等は必ず元の位置に戻してください。感電・短絡事故の恐れがあります。
- 製品の上面に力を加えないでください。変形・破損の恐れがあります。
- システムラックに実装して出荷する場合は、製品下部にＬ型レール（ラックオプション）を取付けてください。
  変形・破損の恐れがあります。

施工業者名

TEL

施工年月日　　年　　月　　日

★ 警告表示がかすれたり、破損した場合は、警告ラベルの発注をお願いします。
仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。 この取扱説明書の内容は２００９年３月現在のものです。

日東工業株式会社
お客様相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL (0561) 64-0152
http://www.nito.co.jp
ⓒ NITTO KOGYO CORPORATION
C429001922